

「高千穂郷」通信

平成16年 3月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.15



茶生産者の後継者で組織する「西臼杵地区SAP茶学修会」(通称：茶っぶ)が行った「紅茶試飲会」(2月14日 Aコープ高千穂店)

西臼杵産の紅茶はいかが？



西臼杵産の紅茶で作った紅茶ケーキもすこぶるうまい(五ヶ瀬町桑野内のパーバクラブ製造)

皆さんは、緑茶の原料から紅茶を作ることができるのをご存じですか？
西臼杵地域の茶の後継者で組織する「西臼杵地区SAP茶学修会」、通称「茶っぶ」では今、西臼杵産紅茶の製造方法などについての研究を行っています。今回、消費者からの率直な意見を聞くことと「紅茶試飲会」を開催しました。
買物客からは「西臼杵で紅茶が作られているとは知らなかった」「飲みやすい」等の意見を聞くことができました。
『茶っぶ』の宮 亮さんは「皆さんの意見を今後の製造に活かしたい」と抱負を語りました。



香り豊かで、茶葉の甘みをほのかに感じる西臼杵産紅茶。口の中でしっかりした味わいが広がっていく。

【基調講演から】

(演題) 環境と経済の好循環
 ~地域発の創意工夫で拓く
 環境と文化の新時代~



講師の環境省総合環境政策局環境計画課長の谷みどり氏

一人ひとりが環境を理解し、具体的に行動することが大切です。これからは、地域環境力(地域全体として、より良い環境や地域を創っていかうとする地域の意識・能力)が求められます。山形県立川町では、いつも強風に悩まされていましたが、風力発電に挑戦し「風車の町」として成功しました。地域全体で行う環境にやさしい活動が、地域づくりにも繋がっていくのです。



活発な意見交換が行われたパネルディスカッション(写真右から、環境省の谷みどり環境計画課長、かるいづくりの飯干五男さん、県ジェイエイ食品開発研究所技術顧問の杉田浩一さん、女性加工グループ「こぼるの里」代表の本田一子さん、工藤訓日之影町長、コーディネーターで㈱カントリー代表取締役の北本正孟さん)

ステージにも宝が...



ステージを鮮やかに飾った生花(日之影町の戸高泰英さんの作)昔使われていた農機具やカライを使って生けられたもので、地元素材が見事にコーディネートされていた。

「環境と文化の新時代宣言」(抜粋)

私たちの町「日之影町」には、今もおいしい水、取れ立ての大地の恵み、青く澄みわたった空、また、地域の生活や産業と結びついた匠の技などが多く残されています。

私たちは、全国の中でも、キラリと光る「地上の星」となるような、いつまでも皆さんの心に残る『オンリーワン』のまちを目指したいと思います。

宮崎県日之影町は、一地区、一資源、一宝づくりをテーマに「意欲ある人が集い、地域の資源を最大限に活かした、真に豊かなまちづくり」に取り組むことをここに宣言します。



八戸小みどりの少年団の大村和輝さんと高見亮子さん

人と資源を活かした町づくりについて考える「一地区一資源一宝づくりフォーラム」が2月28日、日之影町の宮水小体育館で開催されました。町内外から、約500人が参加。環境省の谷みどり環境計画課長の基調講演やパネルディスカッション、八戸小みどりの少年団による「環境と文化の新時代宣言」などが行われました。

一地区 一資源 一宝づくりフォーラム

~ 日之影町の宝 ~

女性加工グループ「こぼるの里」



女性加工グループ「こぼるの里」の皆さん



日之影町古代米生産組合の古代米で作ったおにぎり

平成15年に小原地区の女性10名が設立した加工グループ。四季折々の地元食材を使った料理や特産物などを作っています。

大人歌舞伎



フォーラム終了後「歌舞伎の館」で行われた交流会では、大人(おおと)歌舞伎の三番叟が舞われました。

400年以上の伝統を持つ県内唯一の農村歌舞伎で、毎年10月中旬、大人神社の秋祭りに奉納されます。

宮水人形浄瑠璃保存会



フォーラムのオープニングで披露された宮水人形浄瑠璃保存会の「傾城(けいせい)阿波の鳴門 巡礼歌の段」

昨年「ひのかげ三大橋まつり」で、半世紀ぶりの復活公演を果たした宮水人形浄瑠璃には、心を打つ魅力があります。

高千穂町下野西集落 むらづくり大賞受賞

平成15年度むらづくりコンクール(県主催)において、高千穂町下野西集落が最優秀賞である「むらづくり大賞」を受賞しました。

コンクールでは、同集落の田邊毅さん、江藤新平さん、江藤むら子さんの3名が「中山間地域等直接支払交付金を活用したむらづくり」について発表しました。下野西集落は、「豊かなむらづくり全国表彰事業」に県代表として九州農政局に推薦されます。



ソバの花が満開になった下野西集落。葉たばこの後作としてソバの栽培を始めました。収穫したソバの試食会を行うなど地域の活性化に取り組みました。



「村づくり大賞」を受賞する田邊毅さん(写真左)



この制度を活用し、自分たちの手で農道舗装を計画的に実施。農機具の乗り入れが簡単になり、作業の効率化が図られました。



中山間地域等直接支払制度

中山間地域等の農地は、毎年耕作・管理されていることで、洪水の防止や水源のかん養など多面的な機能を果たしています。しかし、中山間地域等では、生産条件も厳しく、高齢化も進んでいることから、農地を手放す方が増えています。この制度は、中山間地域等で農業を続けてもらう(=農地の保全)のために平成12年度から導入された制度です。

県境を越えた地域振興連絡会議



広域観光施策等について、積極的な意見交換が行われた。(2月2日、国民宿舎「高千穂荘」)

この会議は、県境にある熊本県の阿蘇地域振興局と大分県の3つの地方振興局(日田・玖珠九重・竹田直入)西臼杵支庁が平成13年度から開催しており、九州中央部の広域観光施策についての協議やお互いの地域の情報交換等を毎年持ち回りでを行っています。

「ふるさと林道上岩戸線」起工式



「上岩戸大橋(仮称)」の完成予想図。完成すると橋の長さ410m、橋脚の長さ111m、高さ122mと林道橋としては日本一の規模となります。

高千穂町上岩戸の日向(ひなた)地区と日出(ひい)地区を結ぶ上岩戸大橋(仮称)の上部工事の安全祈願祭と起工式が行われました。

この路線の開設により、林業の生産活動の省力化をはじめ、農林産物の流通や地区住民の利便性の向上が図られます。(総事業費:32億400万円)

農業用廃プラスチックを回収



J A畜産部(高千穂町田口野)に集められた廃プラスチック。その日の内に回収業者に引き取られる。

今年度第2回目の農業用廃プラスチックの回収が2月24日から26日にかけて、高千穂町(高千穂町及び日之影町分)と五ヶ瀬町で行われました。

(主催/宮崎県農業用廃プラスチック適正処理対策推進協議会[西臼杵支部])

回収された使用済みフィルムは、境界杭等のプラスチック製品に再生されます。

資源の有効活用に関する意識の高まりとともに回収量は年々増加しつつあり、環境に配慮した産地として、今後も関係機関・団体等が連携しながら取り組んでいきます。

(今回、回収した園芸用等の使用済みフィルム)

- ・ポリフィルム等 35.7 t
- ・塩化ビニールフィルム 14.0 t

宮崎県農産園芸特産物総合表彰式



米、野菜、花き、果樹、茶及び葉たばこ部門において優秀な成績を収められた県内の農家の方々の栄誉を讃えるために、毎年開催されています。今年度は、西臼杵から7名の方が表彰されました。

【西臼杵地区の受賞者】

- | | | |
|--------|------------|-------|
| 野菜部門 | 廣永隆美(五ヶ瀬町) | *さといも |
| | 一水良三(日之影町) | *きゅうり |
| 花き部門 | 松本 学(五ヶ瀬町) | *きく |
| 茶部門 | 飯干敏光(高千穂町) | |
| | 甲斐一心(日之影町) | |
| | 興相洋一(五ヶ瀬町) | |
| 葉たばこ部門 | 甲斐豊久(高千穂町) | |

鳥の病気(高病原性鳥インフルエンザ)を予防するために!

屋外で鶏などを飼われている皆さまへ

エサ箱や水飲み場に、野鳥を近づけないようにしましょう!!

例えば...

エサ箱や水飲み場は、飼育小屋の中に置く。
エサを飼育小屋の外にこぼさないように注意する。
野鳥の嫌いな光を反射するディスクなどを飼育小屋の周りにつける。
飼育小屋の金網などの隙間・破れをふさぐ。



飼育小屋への出入時は靴底の洗浄・消毒をしましょう!!

庭や池などでの放し飼いは自粛し、当分の間、飼育小屋内で飼いましょう!!

鳥の世話をした後は、手を洗いましょう!!



室内で小鳥を飼われている皆さまへ

野鳥との接触を避けるため、当分の間、ベランダ等には出さないようにしましょう!

今、飼育している鳥は、動物愛護の観点から責任を持って飼いましょう。鳥を捨てる(放置する)と、法律により罰せられることがあります。

鳥に異常(続けて死亡、首が曲がってきた等)がある場合は下記にご連絡ください。

(お問い合わせ先)

延岡家畜保健衛生所	TEL(0982)32-4308
西臼杵支庁農政水産課	TEL(0982)72-2108
高千穂町役場	TEL(0982)73-1208
日之影町役場	TEL(0982)87-3906
五ヶ瀬町役場	TEL(0982)82-1705

すくすく子育て講座



「すくすく子育て講座」の様子

お孫さんのいるおばあちゃんを対象にした「すくすく子育て講座」が、2月19日、五ヶ瀬町福祉センターで開催されました(町主催)。

講師は、西臼杵支庁福祉課の中道敏恵 家庭相談員(写真左端)。子供の情操を豊かにする絵本の読み聞かせの重要性や温かい食事をとることの大切さ、子供をほめることの意義などを分かりやすく説明しました。

講話の後、参加者全員で、子育てについての意見交換を行いました。

夜神楽体験ふるさとツーリズム



高千穂町の天岩戸五ヶ瀬村地区村おこし協議会(代表:工藤正任さん)は、2月14日、神楽の館において「夜神楽体験ふるさとツーリズム」を開催しました。

福岡や熊本など県内外から約60名が参加し、五ヶ瀬村地区の方々と神楽料理を作ったり、カッポ酒用の竹筒切り、神楽の舞台となる神庭(こうわ)づくりなどを体験しました。

編集後記

2年前支庁に赴任した時、職場で飲んだお茶がとてもおいしかったことを覚えている。今回、緑茶と同じ茶葉で作った西臼杵産紅茶を初めて飲んでみた。本当においしく、通信制作中もよく飲んだ。12頁で紹介した日之影町のフォーラムの交流会で、完全無農薬のお茶づくりを続けている甲斐一心さんと話すことができた。一心さんも息子さんと紅茶づくりに取り組んでいて、寝る前に自家製の紅茶を飲んでいるとのこと。1西臼杵産紅茶は、夏に収穫された茶葉でつくるので、太陽光線をいっぱい浴びてタンニンが豊富に含まれているという。タンニンには、若返り(老化防止)作用や脂肪の吸収を抑制する作用によるダイエット効果もあると聞く。1おいしくて健康にもいい西臼杵産紅茶を是非一度飲んでみてください。園

* 西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などがありましたら下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課

TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

西臼杵支庁だより

第19回神話の高千穂建国まつり



2月11日の建国記念の日に、恒例の「神話高千穂建国まつり」が行われました。支庁職員も「政治行政の神様」としてパレードに参加。神様の衣装を着て、高千穂町のメインストリートを練り歩きました。

木と気になるフェスティバル



県産材の利用促進を目的とした「木と気になるフェスティバル」(主催:宮崎県県産材流通促進機構)が2月22日、新富町文化会館で開催されました。

この中で「トンカチコンテスト」が行われ、高千穂町から「あまてらす」が参加。残念ながら入賞は逃しましたが、リーダーの小野正道さん(写真前列左端)の呼びかけで集まった5人が深夜までかかって、力作「かあチエアーん」を完成させました。